

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9517 URL <https://www.erec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本名 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 竹股 邦治 TEL 03 (3243) 1167  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	47,314	14.0	4,722	△15.0	4,620	△13.9	2,680	△12.4
2020年3月期第2四半期	41,489	34.6	5,554	200.5	5,366	224.6	3,058	234.1

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 2,957百万円（△33.4%） 2020年3月期第2四半期 4,438百万円（41.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	52.65	52.42
2020年3月期第2四半期	60.36	59.96

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	108,879	35,536	25.0
2020年3月期	104,780	34,262	25.0

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 27,194百万円 2020年3月期 26,144百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	18.00	18.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,880	8.2	8,311	△10.1	8,462	△3.4	5,083	12.6	99.92

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第3四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	51,094,200株	2020年3月期	51,043,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	175,037株	2020年3月期	173,602株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	50,903,347株	2020年3月期2Q	50,673,491株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（補足説明資料について）

同日に当社ホームページ（<https://www.erec.co.jp/ir/>）に掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延の影響を受け、急速に悪化し、今なお、その状況は継続しております。

電力業界においても、経済活動の縮小に伴い、特高・高圧需要を中心に電力需要は減少しております。また、政策面では、再生可能エネルギーの主力電源化を踏まえたエネルギー基本計画の改定が開始されており、低炭素化社会の早期の実現に向けて再生可能エネルギーへのより積極的な取組みが求められていくものと考えております。

このような状況のもと、当社グループでは、再生可能エネルギーを基軸として、燃料事業から発電事業、電力小売事業までの一貫した電力事業に取組み、各事業分野において収益確保の施策に注力しております。また、本年9月には、次の成長のステージに上がるべく、Non-FIT大型バイオマス発電所の開発等に向けての資金調達として、第三者割当による新株予約権発行を用いた資金調達を行っております。今後とも着実に事業の拡大を図ってまいります。

電力小売事業については、前述の通り電力全体では需要は減少しておりますが、当社グループはエバーグリーン・マーケティングを中核とした営業を進め販売電力量は1,566GWh(前年同期比20.3%増)となりました。高圧分野では、資源価格の下落、競争の激化等から厳しい環境下にあるものの、需要の大きい顧客層の拡大やCO2フリープラン等のサービスの拡大により、販売電力量は1,109GWh(同18.0%増)となりました。低圧分野では、高圧・低圧一体化による顧客基盤の拡大、営業強化、及び本年6月にM&Aにより取得したT'dash社(旧:Xoomエナジージャパン)と沖縄ガスニューパワーの販売電力量増加等により販売電力量は456GWh(前年同期比26.4%増)、電力供給件数は約209,000件(同約70,000件増)と増加いたしました。

発電事業につきましては、土佐発電所、佐伯発電所、及び本年1月より営業開始した豊前発電所、大船渡発電所は安定して稼働しております。また、沖縄うるまバイオマス発電所は、2021年営業運転開始に向け、順調に建設工事を進めております。さらに、当社初の海外事業であるカンボジア水力発電プロジェクトに関しては、2023年度営業運転開始に向け準備工事を開始しております。

燃料事業については、PKS(パーム椰子殻)を中心とした燃料の調達を、マレーシアのJV等による自社調達と商社からの調達との組合せにより、安定かつ低廉な調達体制を構築・拡充してきております。また、今後のNon-FIT大型バイオマス発電所向けを主体として、東南アジア、ロシア等において新調達ソースを開発してまいります。

電力トレーディング事業については、安定的な電力調達を基本におきながら、日本卸電力取引所の価格が低位に推移したことから、同取引所からの調達割合を拡大させる等して、コスト削減を図っております。

なお、販売費及び一般管理費についても、継続的に業務改善を進め増加傾向にあるコストを抑制してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47,314百万円(前年同期比で5,825百万円増加)、売上原価は38,877百万円(前年同期比で5,901百万円増)、売上総利益は8,436百万円(前年同期比で75百万円減)、販売費及び一般管理費は3,714百万円(前年同期比で755百万円増加)、営業利益は4,722百万円(前年同期比15.0%減)、経常利益は4,620百万円(同13.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,680百万円(同12.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は39,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,886百万円増加いたしました。これは主に現金、預金及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は69,705百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,212百万円増加いたしました。これは主にティードグッシュ合同会社の株式取得によりの前払が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、108,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,098百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は27,566百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,702百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は45,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,122百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、73,342百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,824百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は35,536百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,274百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は25.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月13日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、2020年5月13日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,236	17,877
売掛金	9,134	11,390
原材料及び貯蔵品	1,208	1,197
未収入金	5,798	6,398
未収消費税等	2,335	506
その他	1,572	1,941
貸倒引当金	—	△137
流動資産合計	36,287	39,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,956	6,758
機械装置及び運搬具(純額)	36,281	35,125
土地	747	747
建設仮勘定	11,729	12,025
その他(純額)	138	121
有形固定資産合計	55,853	54,778
無形固定資産		
のれん	—	2,266
その他	1,874	1,842
無形固定資産合計	1,874	4,108
投資その他の資産		
投資有価証券	1,673	1,825
関係会社株式	1,599	1,981
繰延税金資産	690	685
長期前払費用	2,089	2,472
敷金及び保証金	597	619
デリバティブ債権	3,872	3,197
その他	412	167
貸倒引当金	△170	△131
投資その他の資産合計	10,765	10,818
固定資産合計	68,493	69,705
資産合計	104,780	108,879

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,189	7,569
短期借入金	5,430	8,400
1年内返済予定の長期借入金	7,506	6,141
未払金	2,746	2,949
未払法人税等	2,371	1,352
賞与引当金	111	124
その他	1,508	1,028
流動負債合計	25,864	27,566
固定負債		
長期借入金	38,398	39,403
退職給付に係る負債	72	118
資産除去債務	3,990	3,996
繰延税金負債	1,093	1,136
役員報酬BIP信託引当金	116	136
デリバティブ債務	712	722
その他	271	261
固定負債合計	44,653	45,775
負債合計	70,517	73,342
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,211	5,217
資本剰余金	4,486	4,213
利益剰余金	14,615	16,293
自己株式	△155	△155
株主資本合計	24,158	25,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△421	△432
繰延ヘッジ損益	2,395	2,107
為替換算調整勘定	12	△51
その他の包括利益累計額合計	1,986	1,624
新株予約権	—	28
非支配株主持分	8,117	8,314
純資産合計	34,262	35,536
負債純資産合計	104,780	108,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	41,489	47,314
売上原価	32,976	38,877
売上総利益	8,512	8,436
販売費及び一般管理費	2,958	3,714
営業利益	5,554	4,722
営業外収益		
受取利息	14	4
受取配当金	8	19
持分法による投資利益	—	87
投資有価証券売却益	19	—
デリバティブ評価益	—	95
雑収入	2	31
その他	4	8
営業外収益合計	49	246
営業外費用		
支払利息	136	271
持分法による投資損失	48	—
支払手数料	46	23
為替差損	3	43
その他	2	9
営業外費用合計	237	348
経常利益	5,366	4,620
税金等調整前四半期純利益	5,366	4,620
法人税、住民税及び事業税	1,646	1,297
法人税等調整額	△20	△2
法人税等合計	1,626	1,295
四半期純利益	3,740	3,325
非支配株主に帰属する四半期純利益	681	645
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,058	2,680

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,740	3,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	△10
繰延ヘッジ損益	808	△289
為替換算調整勘定	△12	△58
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△9
その他の包括利益合計	698	△368
四半期包括利益	4,438	2,957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,784	2,318
非支配株主に係る四半期包括利益	654	639

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,366	4,620
減価償却費	893	1,933
のれん償却額	—	49
賞与引当金の増減額(△は減少)	18	13
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16	46
受取利息及び受取配当金	△22	△23
支払利息	136	271
売上債権の増減額(△は増加)	△3,334	△1,542
たな卸資産の増減額(△は増加)	△883	71
仕入債務の増減額(△は減少)	208	941
未収消費税等の増減額(△は増加)	50	2,067
未払消費税等の増減額(△は減少)	244	△254
未収入金の増減額(△は増加)	161	△597
未払金の増減額(△は減少)	△225	△76
その他	△15	△300
小計	2,613	7,221
利息及び配当金の受取額	24	25
利息の支払額	△137	△268
法人税等の支払額	△739	△2,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,762	4,809
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,252	△565
無形固定資産の取得による支出	△186	△110
投資有価証券の取得による支出	△249	—
敷金及び保証金の回収による収入	△59	11
貸付けによる支出	—	△648
関係会社株式の取得による支出	—	△317
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,400
その他	17	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,730	△4,030
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△12	△7
短期借入れによる収入	—	2,970
長期借入れによる収入	11,928	4,230
長期借入金の返済による支出	△994	△4,589
配当金の支払額	△609	△1,001
非支配株主への配当金の支払額	—	△730
株式の発行による収入	13	11
新株予約権の発行による収入	—	28
自己株式の売却による収入	18	—
自己株式の取得による支出	—	△0
非支配株主からの払込みによる収入	994	—
その他	△42	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,295	892
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△31
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,313	1,641
現金及び現金同等物の期首残高	10,281	16,236
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,595	17,877

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第3回新株予約権の行使による増資)

当第2四半期累計期間終了後、2020年11月10日までに第三者割当による行使価額修正条項付第3回新株予約権の一部が行使されております。その概況は以下のとおりです。

①行使された新株予約権の行使個数	24,000個
②発行した種類及び株式数	2,400,000株
③行使価額の総額	2,676百万円
④資本金増加額	1,338百万円
⑤資本剰余金増加額	1,338百万円